

## ⑫ シーラー気泡について

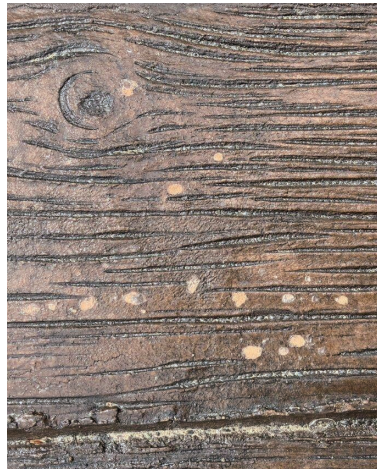
マットスタンプを施工した後に気泡が出来るとのご相談を頂いております。



なぜ気泡が出来るの？

マットスタンプを気温や地温が高い時に施工すると、スプレー材料を吹き付けた際に含まれる空気が膨張し、その後気温が下がるうちに固まることで、それが気泡になる事があります。

気泡が出来ると下記写真のような状態になってしまいます。



### 補修方法

- ①ツヤ無しシーラーには**消泡剤**が入っていますが、1回目の塗布後、気温差が大きいと気泡ができる場合があります。
- ②気泡ができたなら足で**踏み潰します**。
- ③色合わせをし、ティント着色を行います。
- ④2回目を塗布することで目立ちづらくなります。



※**夏期**と**冬期**では**施工のタイミング**や**養生期間**が違いますので、臨機応変な対応が必要となります。